

VER1.0 (2009/6/17 版)

JAMP 情報流通基盤利用時の留意事項 (MSDSplus)

JAMP情報流通基盤(GP/AS)を利用してMSDSplusデータの流通を行う場合に限定して、各項目について以下のルールに従った情報を入力の上、XMLとして出力する必要があります。

実際のXML作成規則に当たっては「標準MSDSplus作成システム要求仕様書」を参照してください。

(この参考資料では「MSDSplus作成の手引き」で解説されているユーザーの入力項目に限定して説明し、入力支援ツールで自動生成されるXMLの項目の説明は省略しています)

【MSDSplusフォーマットへの記載事項】

※ 情報流通基盤利用時のみルールが異なる部分を**赤太字**で表示します。

	必須	全/半	文字種	字数制限	字数	備考
シート整理番号	任意	半全	-	max	30	
使用書式	必須	半	英数	max	10	
初版発行年月日(yyyy-mm-dd)	必須	半	英数	fix	10	
最新改訂年月日(yyyy-mm-dd)	必須	半	英数	fix	10	※注1
改訂履歴 (改訂版通し番号:1,2,3,...999)	任意	半	数	max	3	整数
GPシートID	必須	半	英数	fix	16	※注2

※注1: 初版で未改訂の場合は、空欄で可。

※注2: GP登録時は"9999999999999999"を入力して送信する。この値は、ツールでXML出力時に自動で設定されます。正式なGPシートIDは、GP登録後にID番号が付与されます。

1. 製品情報

製品名	必須	半全	-	max	200	
製品番号	必須	半	英数	max	200	※注3
一般商品名	必須	半全	-	max	200	

※注3: 製品番号に使用できる記号には制約がありますので、末尾の「製品番号で使用できる記号文字」欄を参照して下さい。またセル内では半角スペースは使用不可です。

2. 会社情報

会社名	必須	半全	-	max	200	
会社ID	登録機関ID	必須	半	-	fix	4
	企業ID	必須	半	-	max	13

JAMP 会社ID	任意	半	-	max	8	
住所	必須	半全	-	max	200	
担当部門名	必須	半全	-	max	200	
担当部門電話番号	必須	半	-	max	100	
担当部門FAX番号	任意	半	-	max	100	
担当部門メールアドレス	任意	半	-	max	100	
作成部門名	任意	半全	-	max	200	
作成部門電話番号	任意	半	-	max	100	
備考	任意	半全	-	max	200	

3. 製品中の管理対象物質情報

報告物質の記載について、0,1のいずれかを選択すること。[必須]

組成成分情報に関する宣言						
<input type="checkbox"/> 0. 本製品は下記の管理対象基準に掲載される管理対象物質を含有しません。						
<input type="checkbox"/> 1. 本製品は下記の管理対象基準に掲載される管理対象物質を含有します。						

管理対象物質						
物質名	必須	半	英数	max	1024	※注4
CAS番号	必須	半	英数	max	16	※注4
最大含有率	必須	半	数	max	9	※注4 ppm(※注5)

※ 注4 組成成分情報に関する宣言で「1.含有します」の場合には必須になります。

※ 注5 ツールではWt%で値を入力しますがppm換算で9桁以内になる数値を入れてください。

管理対象基準						
JP01 化審法(第一種特定化学物質)	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
JP02 安衛法(製造等禁止物質)	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
JP03 毒劇法(特定毒物)	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
EU01 RoHS指令	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
EU02 ELV指令	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
EU03 67/548/EEC [付属書 I CMR-Cat1,2]	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
EU04 76/769/EEC [除:67/548/EEC 付属書 I CMR-Cat1,2]	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
EU05 REACH 認可対象候補物質 (SVHC)	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載
OT01 ESIS PBT[Fulfilled]	任意	半	-	max	3	該当時は1を記載

IA01 GADSL	任意	半	-	max	3	該当時はP or D or P/Dを記載
IA02 JIG A物質	任意	半	-	max	3	該当時はAを記載
備考	任意	半全	-	max	80	

4. 管理対象基準の詳細

報告必須とする基準						
制定・改訂	必須	半全	-	max	80	
報告任意とする基準(報告推奨)						
適用選択	必須	半	数	限	1	対象とする=1 対象としない=0
制定・改訂	必須	半全	-	max	80	

<添付情報>

依頼者に関する情報

依頼者に関する情報は、企業間の流通の利便性を図る目的で記入欄を設けるもので、記入は任意である。

会社名	任意	半全	-	max	200	※注6
JAMP会社ID	任意	半	-	max	8	
会社ID	登録機関ID	任意	半	-	fix	4
	企業ID	任意	半	-	max	13
依頼部門部門名	任意	半全	-	max	200	
依頼部門担当者氏名	任意	半全	-	max	100	
依頼部門住所	任意	半全	-	max	200	
依頼部門担当者電話番号	任意	半	-	max	100	
依頼部門担当者FAX番号	任意	半	-	max	100	
依頼部門担当者メールアドレス	任意	半	-	max	100	
提出年月日	任意	半	英数	fix	10	
依頼者備考 1	任意	半全	-	max	80	
依頼者備考 2	任意	半全	-	max	80	
依頼者備考 3	任意	半全	-	max	80	
依頼者型番 1～n	任意	半全	-	max	200	※注7
発行者型番 1～n	任意	半全	-	max	200	※注7

※ 注6:会社名～依頼者備考3までの情報のうち、どれかひとつでも存在する場合には、会社名の記述は必須になります。

※ 注7:依頼者型番と発行者型番は対で記述する必要があります。(ペア必須)

【製品番号に使用できる記号文字】

- JAMP情報流通基盤を利用時する際には、製品番号には半角英数文字(一部の半角記号を含む)が使用できます。使用できる記号については以下となります。

「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「=」
「?」「@」「[」「¥」「]」「^」「_」「`」「{」「|」「}」「~」

- ※ 製品番号には使用できるが、ファイル名には使用できない文字もありますので、次項も合わせてご参照下さい。(JAMPが提供するツールでは、XML出力時、発行者型番をファイル名に引用しますので、必要に応じ訂正をお願いします)

【MSDSplusファイル命名に関する留意事項】

- ・ ファイル名には、半角英数字(記号含む)のみ使用可能です。文字数は拡張子を含めて 128 文字までとします。
- ・ 半角カナ文字と、以下の例を含む各 OS で判別できない記号文字は使用できません。
例:「¥」「/」「:」「*」「?」「”」「<」「>」「|」 etc.

【表記の凡例】

半角/全角	半	半角のみ使用可能
	半全	半角と全角が使用可能
文字種類	数	数字のみ。小数点を含む。
	英数	英字と数字が使用可能。英字には記号を含む。
	—	制限無し
字数制限	fix	記述可能な文字数が固定
	max	記述可能な最大文字数が規定されている
	限	限定された文字だけが使用可能
	—	制限無し
字数	数字	字数制限される具体的な字数を表す。「m.n」の形の表記は、数値の場合の整数部m桁、小数部n桁を表す。